



残暑も越え、昼夜の気温差も大きくなってきました

2024-25 インフルエンザワクチン接種が始まりました



保育室の壁には中目黒の街がファンシーに描かれ、病気のお子さんが少しでも楽しい気分になるように想いがこめられています！

例年国内で1,000万人が罹患すると言われるインフルエンザですが、高熱や喉の痛み、咳などのかぜ症状とともに強い寒気や倦怠感、筋肉痛で動くのも辛くなるのが特徴的です。また潜伏期間が短く感染力も強いので、受験や仕事など大事な時には感染対策が重要です。100%の予防は難しいですが、可能性と重症度を下げる最も有効な方法がワクチン接種です。ただ注射嫌いな子どもたちにとっては恐怖のシーズン。今日は子どもの接種回数についての日本と海外の考え方の違いをお伝えします。

日本の接種回数

6ヶ月～12歳： 2回

13歳以上： 1回

※ 日本における13歳以上の年齢設定に特に根拠はなし

WHO（世界保健機関）、CDC（米国疾病予防管理）の推奨

6ヶ月～8歳： 2回

9歳以上： 1回

※ 過去に2回以上の接種歴があれば9歳未満でも1回で十分

親は大泣きする子どもは見たくないですよね。母子手帳の接種歴をみながら、医師に相談し今年の接種回数を決めましょう！

9月のキッズトリビア 『フルミスト』（経鼻弱毒生インフルエンザワクチン）とは！？

- フルミストとは**：従来の注射ワクチンとは違い、**両鼻にわずか0.1mlずつの液体を噴霧**するだけの『**全く痛くない**』インフルワクチンです。
- 生ワクチンとは**：従来の不活化ワクチンとは違い、**生きたウィルスの病原性を極力抑えたワクチン製剤**で、より高く長い効果が期待されます。
- 国内外の状況**：米国では2003年から、欧州では2011年頃から認可され、**日本ではやっと今シーズンから公式に使用が可能**になりました。
- 接種対象者**：国内では**2～18歳に限定**されています。（海外では49歳までが一般的）
- 接種回数**：子どもは上記の通り年齢によって2回接種が推奨されますが、**フルミストは1回のみ**です。
- 目黒区助成**：2024-24シーズンは通常**1回あたり2,000円の補助**が出ますが、**フルミストは対象外**です。
- 副作用**：鼻の中で局所の軽い感染を起こして免疫を誘導するため、**鼻水・鼻づまり・咳・喉の痛み・倦怠感**などのかぜ症状を起こすことがあります。
- 提供医療機関**：当院でも今年は**限定40本**です。目黒区でもまだまだ取り扱っている機関は少ないので、近隣クリニックに問い合わせさせてみましょう！

日本小児科学会声明



あずかるこちゃん
病児保育ネット予約サービス



全国の病児保育利用率はたったの約30%程度。これは認知不足と電話予約などシステムの問題です。当施設では病児保育専用ネット予約サービス『あずかるこちゃん』を導入し、朝の忙しい時間帯に施設利用の可否をLINEで通知することで施設側・保護者側双方のストレスが解消され大変好評です。まずは事前登録だけでもぜひ、お待ちしております。

利用可能登録者数 533名
(あずかるこちゃん事前登録数)

9月の利用者数 41名
(助成対象外利用者を含む)

ご協力のお願い

おうちにある、使わなくなったおもちゃや絵本、衣服をぜひロコキッズケアで再利用させてください。地域の皆さまと支え合う施設をめざしています。ぜひ皆さまからの寄付をお待ちしています！



所在地 東京都目黒区東山1-9-8高橋ビル
開所時間 月曜日～金曜日 08:00 - 18:00
電話 03-3714-6565
運営機関 ロコクリニック中目黒

